市町村 処理欄 給与支払報告書 在新 に係る給与所得者異動届出書 の勤転 村 長 様 住務勤  $\mathbf{H}$ 市 別徴収 所先、 地に再 一回就 異動日の翌月10日までが提出期限となっています。 指定番号 課付職 年 月 日 提出 税願等 地いに **しまよ** 氏 名 のすり 受給者 ₹ 給 連 絡 先 旧姓 市。異 特 番 号 町新動 在 与 別 生年月日 年 月 給 H 村勤後 地 長務の 徴 係 与 に先勤 支 収 所 1月1日現在 送で務 名 付は先 氏名 得 義 住 所 称 払 務 者 て下引 異動後の住所 TEL く段続 者 だへき 者 さ転特 個人番号 個人番号又は法人番号 い勤別 。等 徵 (ア) (イ) (ウ) に収 異動の 異 動 異動後の未徴 退職時までの よを る行 ◎ 退職等により徴収できなくなった残税額は一括徴収をし、 特別徴収税額 徴収済額 未徴収税額 下の欄に記入してください。 年月日 事 収税額の徴収 給与支払額 由 特う (年税額)  $(\mathcal{T})-(\mathcal{I})$ 別場 微合 円 月から 円 1. 退 職 1. 特別徵収継続 一括徴収申出日 -括徴収税額(左記(ウ)と同額) 収に届は 2. 転勤(職) 2. 一括徵収 月まで 年 月 H 出、 3. 普通徵収 3.休 職 控除社会 書前 円 4. 長期欠勤 (理由) 保険料額 異動者印 〜勤 一括徴収した税額は の務 5. 死 亡 事先 6. 柄で 月分で納入します。 を上 転勤先の事業所を経由して、市町村長あて送 記段 転勤等による特別徴収異動届書 入の 付して下さい。(左欄外参照) し事 、項 ・退職者の未徴収税額について ₹ 指定番号 ーを 1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額については、 給 月記 所 退職時に一括徴収することが義務づけられています。 上記の者に係る 一入 日し 受給者番号 在 なお、それ以外の間に退職された方についても、本人に了解 与 别 月割額 地 を得て、なるべく一括徴収の方法で納入してくださるよう、お 係 徴 連 願いいたします。 円を 支収 名 義 絡 氏 名 払務 称 月分から  $T \to L$ 6月分 徴収し、納入します。 者 個人番号又は法人番号 7月分以降 特別徵収異動連絡書 (届出者は記入しないで下さい。) 転 勤 (職) 後 指定番号 受給者番号 地 区 世帯 宛名番号 徴収月 異動事由 更正月 切替月 異 動 指定番号 受給者番号 処理月

控除社会保険料額

退職時までの給与支払額

台帳

新年